

# 青梅市図書館

## 分館だより



NO. 148 (令和3年12月)

### 討ち入り～「いざ、出陣!」～

今年は「新型コロナワクチン」という新しい予防接種に不安や戸惑いを感じる年でした。日常の多くは「緊急事態宣言」が発令され、ウイズコロナの時間を工夫して過ごすことを強いられた年でもありました。

忍耐強く我慢することをクローズアップしてみると、今から300年以上前、師走の江戸時代に息をひそめ、ひっそりと町人として過ごしていた47人の元赤穂藩士がいました。ご存知「赤穂浪士」の面々です。彼らは、じっと忍耐強く赤穂藩主浅野内匠頭の無念を晴らすために時を待ちました。年末年始に毎年のように語られる色あせることのないお話です。江戸城内「松の廊下」で起きた大名同士の喧嘩（元禄14（1701）年3月14日）は歴史に残る大事件です。結末は（元禄15（1702）年12月14日）雪の降りしきる中、敵である吉良邸に大石内蔵助らが赴き、吉良上野介の首を打ち取り、殿様（浅野内匠頭）の墓前に供えました。この潔い行動（喧嘩両成敗にした事）が当時、暮らしが苦しかった人たちの気分をスカッとさせました。

【赤穂事件】が起こった時代の将軍は徳川綱吉。人間よりもお犬さまを大事にする将軍です。幕府に対し不満一杯であった人たちは幕府に泡を吹かせたと喜んだそうです。

なぜ現代にまで語り継がれているのか。それは事件の結末が庶民の心をぐっと掴んだからです。事件後、人形浄瑠璃や歌舞伎で演じられるようになりました。「仮名手本忠臣蔵」の誕生です。幕府に罰せられないよう、登場人物を当時人気であった「太平記」を参考にし、四十七士をイロハの47文字にかけ、大石内蔵助の名前もタイトルに取り入れて脚本されました。こうして庶民のための師走の風物詩として現代まで演じ続けられているのです。

●参考資料・・・210.5 ヤ「知識ゼロからの忠臣蔵入門」山本博文（幻冬舎）成木 Y912 カ「仮名手本忠臣蔵」岩崎洋司（岩崎書店）中央



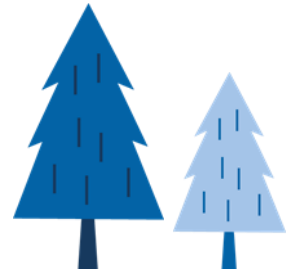
凡例：分類「書名」著作者名（出版社）主な所蔵館

### 忠臣蔵に関する本

- 774 ツ 「歌舞伎の101 演目解剖図鑑」辻和子（エクスマレッジ）長淵・小曾木
- 774.0 オ 「歌舞伎さんぽ」小田豊二（柏書房）青梅
- 913.6 イ 「いとまの雪（上・下）」伊集院静（KADOKAWA）大門・小曾木
- 913.6 ド 「真説・赤穂事件」童門冬二（日本放送出版協会）沢井・今井
- B913.6 ヨ 「新編忠臣蔵 1」吉川英治（講談社）梅郷
- B915.6 ミ 「ほのぼのお散歩日記」宮部みゆき（新潮社）新町
- 7オ 912 カ 「仮名手本忠臣蔵」竹田出雲（ポプラ社）梅郷

## 新着図書案内 ～最近分館図書館に入った本の一覧～

例: <<分野>>分類「書名」著作者名(出版社)主な所蔵館



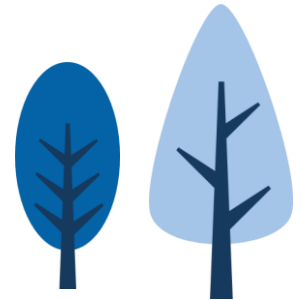
### ☆ 一般書 ☆

#### <<文学・小説>>

- 913.6 ア「凜として弓を引く」碧野圭（講談社）今井  
913.6 ア「むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。」青柳碧人（双葉社）長淵・梅郷  
913.6 ア「信州・塩尻峠殺人事件」梓林太郎（徳間書店）大門  
913.6 ウ「酔いどれ鳶」宇江佐真理（朝日新聞出版）成木  
913.6 サ「毒警官」佐野晶（小学館）青梅・今井  
913.6 ナ「万葉と沙羅」中江有里（文藝春秋）沢井  
913.6 ニ「夜が明ける」西加奈子（新潮社）大門・新町  
913.6 マ「écriture 新人作家・杉浦李奈の推論」松岡圭祐（KADOKAWA）大門・成木  
913.6 ミ「美德のよろめき」三島由紀夫（新潮社）長淵  
914.6 キ「傘のさし方がわからない」岸田奈美（小学館）梅郷・小曾木

#### <<総記・哲学>>

- 007.3 「正しく怖がるフィッシング詐欺」大角祐介（オーム社）今井  
007.3 「65歳からはじめるLINE」（ジューオーク）新町  
015.2 「100万回死んだねこ」福井県立図書館（講談社）青梅・小曾木  
041 「立花隆の最終講義」立花隆（文藝春秋）小曾木  
151.5 「思いがけず利他」中島岳志（ミシマ社）新町  
193.5 「イラストで読む新約聖書の物語と絵画」杉全美帆子（河出書房新社）沢井



#### <<歴史・地理>>

- 210.1 「復原模型で見る日本の歴史」五味文彦（山川出版社）小曾木  
290.9 「世界の祝祭」地球の歩き方編集室（地球の歩き方）大門  
291.3 「ぶら鉄」レイルマンフォトオフィス（昭文社）青梅  
297.8 「狩りの思考法」角幡唯介（アサヒグループホールディングス）梅郷

#### <<社会科学>>

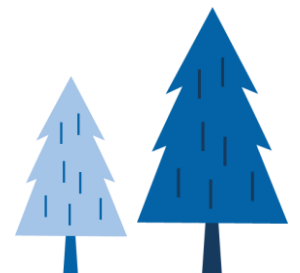
- 321 「法的思考のススメ」尾島史賢（関西大学出版部）沢井  
369.2 「子どもの世話にならずに死ぬ方法」俵萌子（中央公論新社）大門  
379.9 「いちばんていねいなはじめのおうちモンテッソーリ」北川真理子（KADOKAWA）

成木・新町

- 379.9 「ジェンダーレス時代の男の子女の子の育て方」佐藤律子（秀和システム）沢井

#### <<自然科学・医学・健康>>

- 480.7 「世界の美しい動物園と水族館」パイインターナショナル（パイインターナショナル）成木・今井  
489.5 「ニホンカワウソは生きている」宗像充（旬報社）梅郷  
493.7 「凹まない100の習慣」工藤孝文（WAVE出版）小曾木・今井  
494.8 「図解最新医学で治すアトピー」大塚篤司（河出書房新社）大門・沢井・今井  
495.1 「いちばん親切な更年期の教科書」高尾美穂（世界文化ブックス）青梅・梅郷



## 《技術・家庭・生活》

- 527 「ながいき住宅のレシピ」 浅葉健介（セルバ出版）長淵  
590.4 「大切なこと」 内田彩仍（PHPエディターズ・グループ）成木  
594.3 「イエナカ時間を快適にかぎ針編みの円座と角座」（ブティック社）新町  
594.3 「ノマドのニット」 サイチカ（小学館）青梅  
594.3 「けいとのパンツ」（日本ヴォーグ社）梅郷・成木  
596 「藤井ちゃんこ」 藤井恵（学研プラス）青梅・大門  
596.3 「旨い駅そば大百科」 『旅と鉄道』編集部（天夢人）長淵

## 《産業》

- 610.4 「その農地、私が買います」 高橋久美子（ミシマ社）新町  
625 「おいしい果樹の育て方」 野田勝二（西東社）大門・成木  
645.6 「保護犬と暮らすということ」（扶桑社）長淵・今井  
686.2 「空鉄」 吉永陽一（天夢人）新町

## 《芸術・スポーツ》

- 779.1 「談志のはなし」 立川キウイ（新潮社）沢井  
783.7 「嫌われた監督」 鈴木忠平（文藝春秋）新町

## ☆ 児童書 ☆

### 《読み物》

- アオ 809 マ 「まいにち1分おんどく大百科366」 陰山英男（リベラル社）小曾木  
アオ 908 イ 「いっしょに楽しむおはなしのえほん」 大野寿子（高橋書店）新町  
アオ 913 イ 「かせいじんのおねがい」 いたうひろし（童心社）大門・成木  
アオ 913 キ 「ねこのふくびき」 木内南緒（岩崎書店）青梅  
アオ 913 モ 「チイの花たば」 森絵都（岩崎書店）梅郷  
アオ 933 ロ 「クリスマス・ピッグ」 J. K. ローリング（静山社）青梅・新町

### 《えほん》

- アカEオ 「あかいてぶくろ」 岡田千晶（小峰書店）長淵  
アカEカ 「とうみんホテルグッスリドーゾ」 かめおかあきこ（岩崎書店）成木  
アカEク 「そらのきっさてん」 くまくら珠美（理論社）今井  
アカEタ 「おすがすきすぎて」 田中六大（学研プラス）長淵  
アカEハ 「はらぺこサンタのクリスマス」 はらぺこめがね（ほるぷ出版）

青梅・長淵・小曾木・今井

- アカEヘ 「フランソンのさむい冬の日」 セシリア・ヘイッキラ（化学同人）梅郷・新町  
アカEマ 「えきべんとふうけい」 マメイケダ（あかね書房）長淵・沢井・成木

### 《ちしきのほん》

- ケル 031 「はじまりはいつ？今につながるくらしと文化 生活」 幸運社（汐文社）青梅  
キイ 159 「明日のカルタ」 倉本美津留（日本図書センター）梅郷  
キイ 317 「警察のウラガワ」 倉科孝靖（学研プラス）小曾木・新町  
クロ 498 「『心』のお仕事」 荒井裕樹 他（河出書房新社）成木  
クロ 537 「自動車のひみつ」 廣田幸嗣（小学館）新町

# おもしろい本見つかった？




# 図書館（分館）カレンダー

（■は全館休館日・○は中央図書館のみ開館）

12月 

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2022年1月 

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間：午前9時～午後5時（分館のみ）

休館日：第3月曜日・第3火曜日

（祝日・休日のときは開館し、翌平日が休館）

年未年始（12月29日～1月3日） 「○」は中央図書館のみ9時から17時まで開館

## \*\*来館時のお願い\*\*

ご来館の際は、以下の点にご注意ください。

スタッフも最大限の感染防止対策を行いますので、ご協力をお願いいたします。

- 体温 37.5 度以上の方、咳をしている方は、ご利用をご遠慮ください
- マスクの着用をお願いいたします ●なるべく少人数でお越しください
- 施設の出入口で手指の消毒をお願いいたします
- 並ぶときは適切な距離をあけてお並びください
- 図書館カードは忘れずにお持ちください ●短時間の利用にご協力ください
- 本や雑誌の利用前後は手洗いをお願い致します

## おはなし会・イベント



青梅市の図書館では、おはなし会を11月から再開しています。

おはなし会は入場無料・予約不要、直接会場へどうぞ

☆＝協力：図書館ボランティア

☆梅郷図書館 おはなし会 12月4日（土）13時30分～13時45分

内容：0歳からのお子さんも楽しめる、手遊びや絵本のよみきかせをします。定員 12 名（先着順）

☆今井図書館 おはなし会 12月11日（土）11時～11時15分

内容：幼児からの内容で、絵本の読み聞かせや、お話を語ります。定員 12 名（先着順）

☆青梅図書館 おはなし会 12月19日（日）11時～11時15分

内容：幼児からの内容で、絵本の読み聞かせや、お話を語ります。定員 10 名（先着順）

○梅郷図書館 うめこの時間 12月19日（日）11時～11時20分

内容：「紙コップで作る！クリスマスツリー」定員 12 名（先着順）

\*\*\*\*\*



図書館ホームページアドレス：<https://www.library.ome.tokyo.jp/>

携帯電話用ホームページアドレス：<http://www.lics-saas.nexs-service.jp/ome/mobile/index.do>

編集発行：青梅市中央図書館 〒198-0036 青梅市河辺町 10-8-1 TEL0428-22-6543